



報道関係各位

2017年4月3日

フェニックス・シーガイア・リゾート
4月3日より松泉宮ガーデンエリアの
リニューアル工事を開始
“リビングガーデン”をコンセプトに、
「水」と「火」をテーマとした2つのエリアが誕生します。



フェニックス・シーガイア・リゾート（宮崎県宮崎市：代表取締役社長 松永裕文）は、リゾート内のフラッグシップホテル「シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート」の南側に隣接する、松泉宮ガーデンエリアのリニューアル工事を以下の内容で実施致します。

- 工事エリア： シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート南側
松泉宮内 ガーデンエリア
※松泉宮の温泉エリアは通常通りご利用いただけます。
- 着工日： 2017年4月3日（月）
- 開業日： 水のガーデン（仮称） 2017年7月15日（土）オープン予定
火のガーデン（仮称） 2017年秋オープン予定

フェニックス・シーガイア・リゾートは、2016年の8月1日に開業以来最大規模となるリニューアルを実施。シェラトン・グランデ・オーシャンリゾートの客室改装やワンランク上の客室カテゴリーの新設、新規レストランのオープンや、リゾートステイをより豊かなものにする宿泊者専用「風待ちテラス」など、ホテル内を中心に宮崎・シーガイアならではの“体験価値”を高めた“新しいシーガイア”へと生まれ変わりました。

今回の松泉宮ガーデンエリアのリニューアルでは“リビングガーデン”をコンセプトに、「水」と「火」をテーマとしたオープンエアの空間で、宮崎・シーガイアならではのリゾートステイを体感いただけるエリアへと進化します。

リゾートを五感で楽しむ「水」と「火」をテーマとした2つのエリアが誕生

“リビングガーデン”をコンセプトに、太陽の日差しや風の気持ちよさ、草木の匂いなど、宮崎・シーガイアならではの自然を感じるオープンエアでありながら、洗練されたサービス、それに合わせた家具やフード&ドリンクはもちろん、水辺と火を中心に「五感」で感じられる体験を提供します。

＜水のガーデン（仮称）＞ 2017年7月15日（土）オープン予定

ガーデンプールの周辺をウッドデッキに変更。居心地の良い家具を配置し、くつろぎの空間を創出。

貸切りタイプの「ガゼボ」は、屋根付のゆったりとしたクッション席で、読書やお昼寝など贅沢な時間を。隣接するレストラン「パインテラス」のテラスデッキ部分には、屋外で食事を楽しめるエリアを新設します。

夏季の遊泳期間だけでなく、年間を通じてリゾートの水辺をお楽しみいただけるエリアです。



＜火のガーデン（仮称）＞ 2017年 秋オープン予定

水のガーデン（仮称）を眺める位置に、シンボリックなガラス張りのバーが誕生。大人のリゾートライフを体感いただける特別な空間です。

また黒松に囲まれた空間に、焚き火を囲むリビングエリアを新設。黒松林を抜ける風を感じながら、揺らめく炎と共にゆったりとしたリゾート時間をお過ごしいただけます。



※画像はすべてイメージです。

※営業内容や提供されるサービス、メニューなどにつきましては確定次第お知らせいたします。